



令和3年11月30日

新城市議会議長

氏名 村田康助  
(会派にあっては、名称及び代表者氏名)

令和3年度政務活動費収支報告について

新城市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり  
令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。

(その1)

(その2)

令和 3 年度政務活動費収支報告書

氏名 村田 康助  
(会派にあっては、名称及び代表者氏名)

1 収 入

政務活動費 100,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	0	
研 修 費	29,990	受講料・手数料・交通費
広 報 費	77,088	議会通信
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
合 計	106,418	

3 残 額

0 円

- (注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。  
2 領収書又はこれに準ずる書類を添付する。

# FamilyMart

新城東沖野店  
愛知県新城市字東沖野4 2番地1

電話：0536-24-3310

2021年 6月28日 (月) 11:25  
領書 No. 004

お客様情報：

受付番号 757126  
氏名 ムラタ コウスケ様  
09076147002

サービス提供企業名称：

Peatix

受領日時：  
2021年 6月28日 (月) 11:25

お問い合わせ先：  
電話番号 0120-777-581

受付時間 10:00~18:00

メールアドレス peatix@peatix.com

ホームページ <http://ptix.co/ticket>

チケット入手方法は下記ホームページ

をご覧ください。

収納業務：(株)イーコンテクト

お問い合わせ用コード：

申込No 09200121062811202531

商品情報：

お申込商品代金 ¥10,220

### 【お申込内容】

お名前：ムラタ コウスケ

イベント名：全国地方議会サミット

2021「改革から変革へ」

チケット名：【会場参加】議員

※本領収書はチケットではありません。

※チケットは2時間後にPeatixアプリ、パソコンの画面上に表示されます。

※スマートフォンをご利用の場合、アプリ(Peatix)をダウンロードし、ログイン後チケットのお受け取りをお願いします。

※パソコンをご利用の場合、Peatixページにアクセスし、ログイン後マイチケット画面からチケットのお受け取りをお願いします。

Peatixサイト(<https://peatix.com/dashboard>)

※詳細は<http://ptix.co/ticket>をご覧ください。

受講料 10,000円

手数料 220円

合計 ¥10,220

領収書類貼付用紙

広報費

請求書

PAGE 1

発行日付 2021年09月16日 No. 00000043

村田康助 様

株式会社印刷

代表取

〒441-1302 愛知県新城市 山手ヤシキ10-8  
TEL 0536-22-2883 FAX 0536-23-5012

下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	
長篠・設楽原市議会通信	3,200	枚	19.1	61,120	
B4, 両面カラー印刷, コート紙73K, 新聞店の配送費含む					
ワードデータ入稿, デザインやバランスの修正あり					
折込代	3,200	枚	2.8	8,960	
税額	70,080	消費税額	7,008	合計	77,088

お振込先

領 収 証

令和 3 年 9 月 21 日

村田康助 殿

¥ 77,088-

但し長篠・設楽原市議会通信印刷代

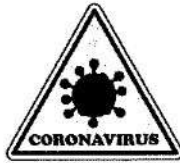
上記金額正に領収致しました

内 訳	現金			
	小切手			

(株)エフエフ  
〒441-1302 愛知県新城市  
TEL (0536) 22-2883



(注) 領収書又はこれに準ずる書類を重ねないように貼付する。



# ながしの したらがはらし ぎかいつうしん 長篠・設楽原市議会通信



発行:新城市竹広408番地 <sup>むらた</sup> <sup>こうすけ</sup> 村田 康助 E-mail:muratako@orion.ocn.ne.jp  
〒441-1305 電話0536-22-3455 FAX22-3914

中国で発生したコロナウイルスからこの一年にも及ぶコロナ禍にて市民の皆さん健やかに過ごしてでしょうか。経済・文化行事など活動自粛の中、なかなかご挨拶もできず申し訳ございません。二十一世紀、豊かさの先に明るい未来をえがき進んできた時代は、過去の姿なのでしょう。先人たちが戦後、一生懸命働き築き上げた昭和・平成の時代は、コロナウイルスに翻弄されているところです。

今回のコロナ禍を通じ、未来のためにも私たちは、日本文化や地域経済を継承することが大切なそのときであると思います。次の時代を担う子供たちや若い世代の皆さんの力も結集し、私たちの新しい時代を切り開いてゆきましょう。市政は、こども、健康、安心、安全な地域づくりに邁進してまいります。財源の確保など課題も多いですが、子育て支援の充実、高齢者のいきがづくり、バリアフリーのまちづくり、市民協働のまちづくりなど、少しでも前に進めたいと思います。

子育て支援の充実は、急務です。地域が一体となって子どもを育てる環境を整備し、子どもが住みやすい、また子どもたちを育てやすいまちづくりが大切であり、進める必要性を強く感じています。

私たちの新城市が前進できるよう力を結集し地域力を高めましょう。 村田こうすけ

主な経歴 経済建設委員会・総務消防委員会長・東三河広域連合議会福祉委員会長・議会運営委員会長・予算決算委員会長・新城市議会副議長

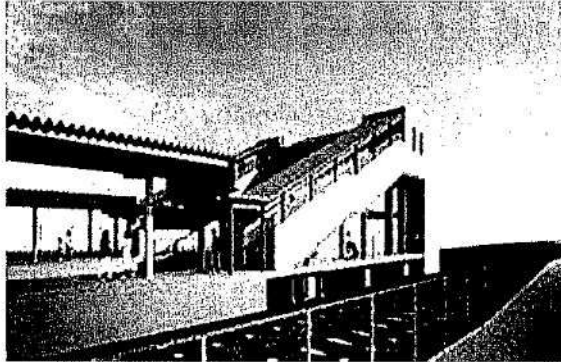


新城駅前ロータリーが完成しました。コインパーキング(駐車場)も併設しています。マイクロバスや車での送迎にも利用しやすく、屋根も完備されていますので、エレベーターが完成すれば、さらに利用しやすくなると思います。



むらたこうすけ  
村田康助





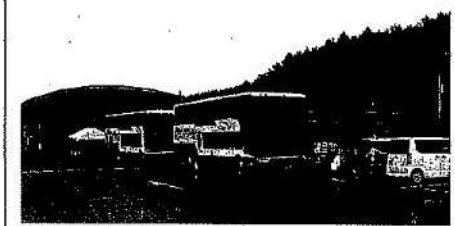
新城駅エレベーター等設置事業として平成30年度から令和3年(2021)年度の期間にて、こ線橋は完成します。既設の橋を撤去し屋根、エレベーター付きで建設します。事業費4億7000万円 高齢者や障がい者、子ども、ベビーカーなど利用される方には利用しやすい新城駅となります。同時に駅前整備事業も進めています。公明党太田昭宏・伊藤涉代議員・地元選出今枝宗一郎代議員などにお世話になりました。感謝



養鶏場跡地の隣接地には、三遠南信自動車道のトンネル出土50万立米を整地するために、約3ヘクタールの山林・農地の取得を新城市が行います。(国土交通省補てん)

新東名高速道路のIC周辺整備事業用地として、浅谷の養鶏場跡地を取得しました。八束穂地区を中心に悪臭とコバエ大量発生で地域住民から苦情が殺到。周辺住民に迷惑をかけたことから、農場経営をやめ敷地を市へ売却するとの申し出により取得。事業費4億7023万円 新たな企業団地の開発などとして取組んでいる。

東京駅八重洲口を走行するバス道の駅もつくる新城に停まるバス



**JRバス関東(株式)と新城市は包括連携協定を締結**

東京・新宿から京都・奈良・大阪・神戸間的高速バスは、現在、東名高速道路を走行ルートとしています。今後発生が想定される自然災害を視野に、災害に強く、走行の安全性や快適性が高いとされる新東名高速道路へのルート変更を計画しており、それに合わせて、現在の乗務員乗り継ぎ基地の新城インターチェンジ周辺への移転を計画しております。JRバス関東では、高速バスネットワークを活用し、高速バスのトランクを活用した貨客混載輸送を実施するなど、新しい取り組みも行っています。新城市としては、乗務員乗り継ぎ基地周辺・道の駅もつくる新城に、JRバス関東が運行している高速バスのバス停が設置されれば、首都圏や関西圏へ直結する移動手段が確保され、奥三河地方の観光振興や地方創生に大きな効果が期待できます。交流人口拡大による地方創生に取り組む新城市にとっても、本協定の締結により一層の地域連携や、より良い地域づくりに貢献していけるものと思います。地域のつながりとして利用されることを願っています。

議会だより・ホームページ参照

新城市議会議員 むらた こうすけ 村田 康助 [muratako@orion.ocn.ne.jp](mailto:muratako@orion.ocn.ne.jp)

令和3年 11月 12日

新城市議会議長 様

新城市議會議員

村田 康助



研修について下記の通り報告します。

## 記

研 修 日 令和3年7月7から8日

研修先及び研修内容

全国地方議会サミット2021 早稲田大学大隈記念講堂・大講堂

演題 改革から変革へデジタルで議会が変革する

所 感

戦後75年が経過し議会制民主主義のあり方も成熟した今日、議会改革は、北海道栗山町議会が全国初となる議会基本条例を2006年に制定してから今年で15年を迎えます。この間、議会の本来の役割に目覚めた地方議会が従来の議会活動を見直し、新たな技術の活用等も行いながら議会改革を進めてきました。今では、全国の地方議会が政策や政治を競い合う善政競争を巻き起こしながら、創造性豊かな議会活動へと進化しています。

しかしながら、私たちの活動の成果は住民と十分に共有できているとは言い難いと思います。一部の住民とは意見交換等を通じて課題解決に取り組んだ結果、議会の存在意義を認知してくれている一方、未だ多くの住民から「議会は何をやっているのかよくわからない」という声が聞こえてくるのも事実であると思います。

また、地方自治体は総合計画や地方総合戦略で描いた政策に全力に取り組んでいるにも関わらず、人口の減少や地域力の低下に歯止めがかかっていないのも現実です。

加えて、IT技術の進化は新型コロナウイルスの影響により一層加速し、我々の生活に定着してきています。今後デジタル化が進展し住民と議会との関係が大きく変化する事が想像されます。

多様化する住民の価値観や誰一人取り残されないための住民意見の集約を果たすためにはアナログ活動では限界があり日々進化するIT技術を積極的に導入し活用したいものです。これは、緊急時ならびに災害時等への備えにもなり二元代表制の一翼を担う地方議会として活動手段を複数整えておくことは、多様化社会に伝えるだけでなくリスクマネジメントとしても重要と言えます。

行 程

三河東郷→豊橋→東京→大手町→早稲田 往復

・JR 18,770 円 (往路のみ指定席利用)

・地下鉄 340 円

合計 19,110 円



# 全国地方議会 サミット 2021

7.7.&8.

早稲田大学  
大隈講堂

全国地方議会  
サミット 2021



北川 正恭  
早稲田大学名誉教授  
元三重県知事



片山 善博  
早稲田大学教授  
元総務大臣



平井 卓也  
デジタル改革担当大臣



江藤 俊昭  
大正大学教授



廣瀬 克哉  
法政大学総長

## 改革から変革へ デジタルで議会が変革する

詳細プログラムは裏面をご確認ください

全国の議会関係者 1,000 人規模で開催してきた「全国地方議会サミット」。今年は「改革から変革へ」を掲げ、社会の変化やデジタル、先進議会の実践から議会事務局やメディアのあり方まで、さまざまな議論で大いに提起・発信します。

### 開催概要

**日時** 2021年7月7日(水) 13時から18時まで  
8日(木) 10時から16時まで

**会場** 早稲田大学大隈記念講堂・大講堂  
〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-104

**対象** 議員、議会事務局・自治体職員、市民など

**会場定員** 先着300名様  
新型コロナウイルス感染症対策のため会場定員を制限して開催します。

**オンライン参加可** オンライン参加の場合は定員の定めはありません。  
参加費は会場参加と同一となります。

**参加費** 議員 10,000円 一般(議員・市民など) 5,000円

### お申込み

<http://maniken.jp/summit/>

【注意事項】  
※定員(会場参加)に達し次第締切となりますので、お早めにお申込みください。  
※チケット販売サービス「Peatix」にてお申込み・参加費お支払いをお願いします。なお、請求書払いを希望される場合は別途事務局までご連絡ください(手数料はご負担ください)。  
※参加費は1日のみの参加でも同料金となります。  
※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、開催手法などが変更になる可能性があります。

こちらからお申し込みください



### お問合せ

事務局 早稲田大学マニフェスト研究所(担当:亀井・山内)  
電話番号:03-6214-1315 メール:mani@maniken.jp

主催 ローカル・マニフェスト推進連盟  
マニフェスト大学実行委員会

共催 早稲田大学マニフェスト研究所

第 **1** 日目

2021.07.07 **WED** 13:00~18:00

基調講演 チーム議会でデジタル変革を  
北川 正恭 早稲田大学名誉教授/元三重県知事

講演 地域におけるDX ー自治体DX・住民接点DXから地域活性DXへー  
松本 良平 (株)NTTデータ 企画調整室長

特別講演 だれひとり取り残さないーデジタル庁の変革ビジョンー  
平井 卓也 デジタル改革担当大臣

議会セッション オンライン議会の最前線と議会からのDX

前田 将臣 大阪府議会議員  
齋藤 久代 茨城県取手市議会議員  
鈴木 太郎 自由民主党横浜市議会議員団団長

議会セッション 『議会からの政策サイクル』の作動とチーム議会への変革 ー議会評価による検証を起点にー

江藤 俊昭 大正大学社会共生学部教授  
清川 雅史 福島県会津若松市議会議員  
川上 文浩 岐阜県可児市議会議員  
野澤 清 日本生産性本部

2021.07.08 **THU** 10:00~16:00

第 **2** 日目

講演 社会の変革とこれからの地方自治を展望する  
廣瀬 克哉 法政大学総長

議会事務局セッション チーム議会における議会(事務局)職員のミッション

吉田 利宏 コーディネーター/元衆議院法制局参事  
清水 克士 滋賀県大津市議会 議会議長  
浜田 将彰 東京都墨田区監査委員・前区議会事務局長  
白井 明子 神奈川県茅ヶ崎市議会事務局次長補佐

講演 議会改革度調査より 議会DX・多様な参加の最新トレンド  
中村 健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

メディアセッション 映画『はりぼて』の現場から

砂沢 智史 (株)チューリップテレビ 映画『はりぼて』監督

社会の変化とメディアからみる地方議会

千葉 茂明 コーディネーター/月刊「ガバナンス」編集主幹  
人羅 格 毎日新聞社論説委員  
山下 剛 朝日新聞記者  
杉田 淳 NHK報道局 選挙プロジェクト 記者  
砂沢 智史 (株)チューリップテレビ 映画『はりぼて』監督

講演 社会の変革に対応する自治体と議会の役割  
片山 善博 早稲田大学教授/元総務大臣

総括 改革から変革へ デジタルで議会が変革する  
北川 正恭 早稲田大学名誉教授/元三重県知事